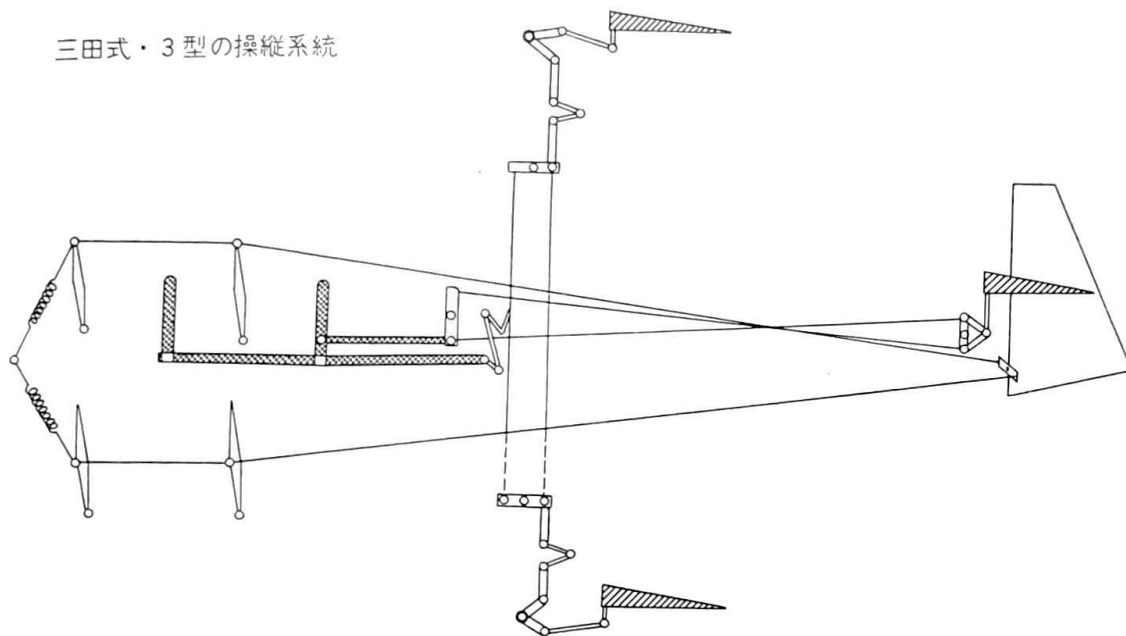


操縦系統の点検

三田式・3型の操縦系統



1 エルロン系統の点検

- (1) エルロンの運動を全範囲にわたって操作し、操縦桿のかたさ、不均等の動き、運動方向の正しさをチェックする。
- (2) 操縦桿を中立にして、索の張力を調べる (30~40ポンド)
- (3) 操縦桿を中立にして、両エルロンが主翼の後縁と一直線に揃うか、前後席の操縦桿の位置が正しいか。
- (4) エルロンの舵角が正しいか、上げ 25°, 下げ 12°30', 公差 1°(三田式 3 型改 1)

故障の探究

推定原因	分析手順	処置
※操縦桿の動きに抵抗感がない		
操縦索の弛み	索の張力を調べる	正しい張力に調整する (中央翼のターンバックル)
ベルクランクの彎曲	ベルクランクを目視点検	不良のベルクランク交換
ロッド端末ピロエンドの摩耗 ヒンジ金具ピン摩耗	ロッド端末ピロエンドを目視点検 金具, ピンを目視点検	摩耗品を取外し交換
※操縦桿の動きに抵抗が過大		
操縦索の強過ぎ	索の張力を調べる	正しい張力に調整する (中央翼のターンバックル)
ベルクランクの変形損傷	ベルクランク目視点検	ベルクランク交換